



# 12月ゾウムシの被害確認していますか？

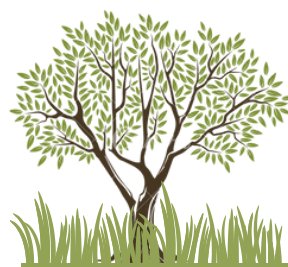


オリーブの木が休眠期に入る前に、ゾウムシの被害確認は必ず行いましょう。  
オリーブアナアキゾウムシは、近年12月にも活動が確認されています。  
もし、最後にゾウムシ防除を行ってから2か月以上経過している場合、  
すでに被害を受けている可能性が大きく高まります。  
木の状態をよく確認し、ゾウムシが寄生しているのを見つけた場合は、  
防除を行うことが大切です。



## こんな園地は要注意！！

- 最後に防除を行ったのが9月以前
- 秋以降、少しずつ樹木が弱ってきている
- 株元の除草ができておらず、確認がしづらい



## 樹の中に幼虫が残ったままだと…

- 冬の間の食害は止まるか、ほとんど分からないほどに低下する
- 内部で生きたまま越冬する、成長した幼虫は蛹（さなぎ）となる
- 春に活動を再開、樹が急速に弱る
- 蛹（さなぎ）は成虫となり、樹の被害は更に広がる



## オリーブアナアキゾウムシの防除



スミチオン乳剤を樹幹散布しましょう！



| 希釈する<br>水の量 | 1ℓ   | 5ℓ    | 10ℓ   | 25ℓ   |
|-------------|------|-------|-------|-------|
| 農薬原液量       | 20ml | 100ml | 200ml | 500ml |